

流域治水に関する情報提供について

令和7年3月19日

第10回 九頭竜川・北川流域治水協議会
第7回 福井県二級水系流域治水協議会

- 福井県版流域治水施策集（イメージ） とりまとめ中のため、最終版と体裁、内容が異なる場合があります。



環境土木政策室

実施主体

1 氾濫を防ぐ・減らす

河川への流出抑制
市街地等の浸水の防止

福井県

1 校庭貯留(県立丸岡高校定時制)

目的

河川への流出抑制
市街地等の浸水の防止

根拠法令・計画等

災害対策基本法
国土強靱化基本法
環境自然災害防止対策事業計画

支援

予算・税制

緊急自然災害防止対策事業債

技術的支援

- ・雨水浸透施設の整備促進に関する手引(令和2年度4月)
- ・増減が定まる校庭貯留施設等技術指針(案)(令和3年2月(公社)雨水貯留浸透技術協会)
- ・校庭貯留浸透施設のご紹介(公営)雨水貯留浸透技術協会)
- ・校庭貯留施設設計マニュアル(令和5年8月福井県土木部河川課)

施設の内容

概要

施設
県立丸岡高校定時制
(坂井市丸岡町田)

概要概要

貯留量 約370m³
貯留水深 約40cm
貯留方法 校庭周囲の小堤設置
流束の樹にむけ設置

背景

下流の丸岡町市街地および丸岡高校校定時制
周辺で浸水被害が頻発している。

解決に向けて、県・市・地元による総合治
水対策協議会が設置されている。

事業スケジュール

令和5年3月 貯留施設完成
令和5年3月 P R看板設置
令和5年8月 校庭貯留施設設計マニュアル策定
市町担当者向け現場見学会開催

貯留対策前

施設の効果(事例)

・R 5.7.13大雨時に、校庭に貯留(推定90m³)することにより、雨水流出量を抑制することができた。

効果推進のポイント

- ・供用中の学校(校庭)において、従前よりも雨水流出量を抑制することを目的として、簡易的手法による校庭貯留施設の設計内容、業務の流れを分かりやすくまとめた「校庭貯留施設設計マニュアル」を策定した。
- ・マニュアルには、学校関係者による設計方針と工事の同意を得るにあたり、主に求められると考えられる項目への対策方法の例についても記載している。

施設に関する問合せ

福井県 土木部 河川課 TEL 0776-20-0481

流域治水構築案

実地写真

鯖江市

1 氾濫を防ぐ・減らす

河川への流出抑制
農地等の湛水の防止

10 田んぼダム

目的

河川への流出抑制
農地・市街地の湛水の防止

組織法令・計画等

土地改良法、土地改良長期計画
農業者のする多面的機能の発揮の促進に
関する法律

支援

予算・税制

農地耕作条件改善事業
多面的機能支払交付金 等

技術的支援

- ・「田んぼダム」の手引き
(R4.4、農林水産省農村振興局整備部)
- ・福井県田んぼダム推進マニュアル
(R6.3改訂、福井県農村振興課)

施策推進のポイント

- ・事業に際しての課題(関係者への説明・同意)
田んぼダムは、貯留を適量させるが、流出抑制であることを説明しており、より1cmでも無理のない範囲で農業者の協力を得て実施している。
- ・作物への影響
作物に支障がでない範囲で協力を依頼しており、支障の恐れがある場合は、調整板を取り外す等の対応を行う。

施策の内容

概要

設置前

設置後

浅水川

場所

福井県鯖江市北中山地区他

位置図

背景

福井森雨を受け平成20年に総合治水基本計画を策定して、雨水対策に取り組んでいる。

関係者協議状況

地元説明会を開催

想定貯留深、貯留方法

想定貯留深10cm、調整板を使用して貯留

近年の施工実績

R5年度：63ha、R6年度：8ha 計71ha

施策の効果(事例)

- ・実証実験による効果検証を行っており、データ取得中である。
- ・想定の効果は、調整板の流出抑制により田んぼ内の水位が上昇し、時間をかけて排水することで、下流排水路への負担軽減につながる。

施策に関する問合せ

鯖江市 都市整備部 上下水道課 TEL 0778-53-2242

福井県 農林水産部 農村振興課 TEL 0776-20-4451

- 内閣府、国土交通省では、**地域で発生した災害の状況を分かりやすく伝える施設や災害の教訓を伝承する活動**などを、「NIPPON防災資産」として内閣府特命担当大臣（防災）、国土交通大臣が認定する制度を令和6年5月に新たに創設。令和6年9月5日に第1回の認定案件を公表。



NIPPON 防災資産

災害伝承に関する良質な施設や活動の普及・拡大

引用: <https://www.mlit.go.jp/river/bousai/bousai-shisan/index.html>

優良認定

11件

認定

11件



河越湖有珠火山マイスター



3.11伝承ロード



越前・天明三年浅間山噴火災害語り継ぎ活動



えちごせきかわ 大したもん鉈まつり



奥尻島津波館及び奥尻島津波語り部隊



厚真町震災学習プログラム



栗駒山麓ジオパーク



信濃川大河津資料館を拠点とした地域活性化の取組



阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター



和歌山県土砂災害啓発センター



稲むらの火の館



広島市豪雨災害伝承館



土岐川・庄内川流域治水ポータルサイト



福知山市治水記念館



坂町自然災害伝承公園



乙亥会館災害伝承展示室



四国防災八十八話マップ



黒潮町の防災ツーリズム



熊本地震 記憶の廻廊



雲仙岳災害記念館



念仏講まんじゅう配り



大分県災害データアーカイブ及びフィールドツアー

【目的】 令和3年度から田んぼダムをはじめとする農地や農業用施設の機能を活かして効果的な流域治水を推進するため、県部局横断型チーム（農林水産部／農村振興課・農林総合事務所、土木部／河川課・土木事務所、関係市町など）を設置して調査・検討を進めている。

令和3年度の実施

【テーマ：田んぼ】

田んぼダムの実施推進

【具体的な検討内容】

- ・田んぼダムの構造、普及啓発
- ・水田貯留効果、作物への影響

【実施成果】

- ・福井県田んぼダム推進マニュアルの策定

令和4、5年度の実施

【テーマ：開水路】

田島川流域をモデルに農業用水路の機能を活かした流域治水対策を検討

【具体的な検討内容】

- ・現地調査（浸水箇所、農地・農業用施設、河川への放流箇所等）
- ・農地・農業用水路の流域治水機能の調査

【実施成果】

- ・ゲートの遠隔操作や排水先の変更など、
- ・実効性のある流域治水対策案をとりまとめ

令和5、6年度の実施

【テーマ：パイプライン】

底喰川・馬渡川流域および福井市街地（芝原用水区域）をモデルに農業用水路のパイプライン化が流域治水に与える影響を検討

【具体的な検討内容】

- ・国営パイプライン事業実施前後の浸水箇所の検証
- ・用水路の治水効果向上策を検討

【実施成果】

- ・パイプライン化による流域治水効果を確認
- ・実効性のある流域治水対策案をとりまとめ



ワークショップ形式による対策案の検討（R6）